

事項	大都市制度講演会の開催について
内容	<p>大都市制度講演会は、「特別自治市」制度の創設と広域連携の推進を掲げた、名古屋市がめざす大都市制度を広く知っていただく場として開催しています。今年度は、「これからの自治体のあり方と新たな大都市制度～特別市と広域連携の可能性～」と題して、名古屋市が果たすべき役割などについて市民の皆さまと一緒に考えていきます。</p> <p><b>1 日 時</b> 令和7年1月24日（金） 14時00分～16時30分（開場13時30分）</p> <p><b>2 会 場</b> 名古屋市立大学桜山キャンパス さくら講堂 （名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1）</p> <p><b>3 内 容</b> 第1部 講演 「これからの大都市制度と名古屋市がめざす「特別市」の意義」 東京都立大学大学院法学政治学研究科 教授 伊藤 正次 氏 「広域連携の必要性と大都市に求められる役割」 同志社大学大学院総合政策科学研究科 教授 野田 遊 氏</p> <p>第2部 パネルディスカッション コーディネーター 名古屋市立大学大学院人間文化研究科 准教授 三浦 哲司 氏 パネリスト 東京都立大学大学院法学政治学研究科 教授 伊藤 正次 氏 同志社大学大学院総合政策科学研究科 教授 野田 遊 氏 名古屋市総務局担当局長（企画調整） 武田 淳</p> <p><b>4 定 員</b> 200名程度（入場無料・申込不要） ※手話通訳、要約筆記あり</p> <p><b>5 その他</b> ・名古屋市立大学都市政策研究センターとの共催により開催します。 ・広報なごや、区役所等でのチラシ配架等にて周知を行います。</p>
備考	<p>本件については、本日市政記者クラブに資料提供します。 別添チラシ内、「令和6年度 大都市制度講演会」のページは、本日午前10時に公開予定です。</p>



# これからの自治体のあり方と 新たな大都市制度

～特別市と広域連携の可能性～

人口減少、少子化・高齢化の進行に伴い、地方自治体においては、一自治体としての機能を維持することが困難となる市町村が全国各地で生じることが予想されます。

こうした状況の中、全ての自治体が将来にわたり行政サービスを持続的に提供していくためには、自治体のあり方の見直しと、周辺の自治体との益々の連携が必要になります。

名古屋市がめざす新たな大都市のあり方「特別市」と、名古屋市を中心とした圏域における広域連携を切り口に、名古屋市が果たすべき役割について一緒に考えてみませんか。

入場  
無料

申込  
不要

定員  
200名

※手話通訳・要約筆記あり。

「令和6年度 大都市制度講演会」の  
ホームページはこちら!

名古屋市 大都市制度講演会 [検索](#)



日時 令和7年 **1月24日** **金**

14:00～16:30 (13:30開場)

会場 名古屋市立大学桜山キャンパス  
さくら講堂

(名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1)

アクセス

**地下鉄** 桜通線「桜山」駅下車3番出口より 徒歩5分

- 市バス**
- 金山駅 金山7番のりばより 金山12  
「市立大学病院」下車
  - 金山駅 金山8番のりばより 金山14 (桜山経由)  
「市立大学病院」下車



会場には駐車場がありません。  
公共交通機関でお越しください。

名古屋市が  
めざす  
大都市制度

この地域における自治体連携の推進と、  
地方が担うべき事務を市が一元的に担う  
「特別市」制度の創設を目指しています。

「特別市」については、  
こちらのホームページに  
掲載しています!

名古屋市 特別市 [検索](#)



| 主催 | 名古屋市 | 共催 | 名古屋市立大学都市政策研究センター

名古屋市立大学都市政策研究センター

この地域有数である総合大学の強みを活かし、各専門分野を融合させながら、地域のまちづくり・子育て支援・医療・福祉・観光など、名古屋市をはじめこの地域が抱える多種多様な課題の解決に向けた調査・研究・分析を行っています。

# プログラム (敬称略)

主催者挨拶 名古屋市総務局担当局長(企画調整) 武田 淳

## 第1部

講演 (14:05~15:25)

### 「これからの大都市制度と名古屋市がめざす「特別市」の意義」

【講師】 東京都立大学大学院法学政治学研究科 教授 伊藤 正次

### 「広域連携の必要性と大都市に求められる役割」

【講師】 同志社大学大学院総合政策科学研究科 教授 野田 遊

## 第2部

パネルディスカッション (15:35~16:30)

- ◆コーディネーター 名古屋市立大学大学院人間文化研究科 准教授 三浦 哲司
- ◆パネリスト 東京都立大学大学院法学政治学研究科 教授 伊藤 正次  
同志社大学大学院総合政策科学研究科 教授 野田 遊  
名古屋市総務局担当局長(企画調整) 武田 淳

## 登壇者プロフィール (敬称略)

講演・パネルディスカッション



いとう まさつぐ  
伊藤 正次

東京都立大学大学院  
法学政治学研究科  
教授

〔経歴〕

東京大学大学院法学政治学研究科修了、博士(法学)。首都大学東京大学院社会科学部教授などを経て現職。専門分野は、行政学・都市行政論。内閣府・地方分権改革有識者会議議員等を多数歴任。



のだ ゆう  
野田 遊

同志社大学大学院  
総合政策科学研究科  
教授

〔経歴〕

同志社大学大学院総合政策科学研究科修了、博士(政策科学)。愛知大学地域政策学部教授などを経て現職。専門分野は、地方自治、行政学、公共政策。日本地方自治研究学会常任理事等を多数歴任。

パネルディスカッション

みうら さとし  
三浦 哲司

名古屋市立大学大学院  
人間文化研究科  
准教授

〔経歴〕

2011年同志社大学大学院総合政策科学研究科博士後期課程修了後、同志社大学高等研究教育機構助手などを経て、2014年より現職。専攻は行政学、地方自治論。

たけだ じゅん  
武田 淳

名古屋市総務局担当局長(企画調整)

〔経歴〕

1990年名古屋市役所入庁後、環境局環境企画部長、財政局財政部長などを経て、2022年4月から現職。市政の総合的な企画及び調整を担当。

問合せ

名古屋市総務局企画部大都市・広域行政推進課

TEL:052-972-2208 FAX:052-972-4418 E-mail:a2209-02@somu.city.nagoya.lg.jp



事項	環境科学調査センター 調査研究発表会について
内容	<p>環境科学調査センターでは、市民の健康、安全および快適な生活環境を守るため、大気や水質等、環境に関する調査研究を行っております。</p> <p>この度、令和6年度の調査研究発表会を下記のとおり開催いたしますので、お知らせいたします。</p> <p><b>1 開催概要</b></p> <p>日 時：令和7年2月7日（金） 14：00～16：30</p> <p>場 所：愛知芸術文化センター12階 アートスペースA（名古屋市東区東桜1-13-2）</p> <p>定 員：先着100名（令和7年1月14日（火）午前9時から受付開始）</p> <p>参加費：無料</p> <p><b>2 発表内容</b></p> <p>（1）PFAS<sup>ビーファス</sup>ってなんだろう？～名古屋の川にも存在するの？～ PFASが名古屋の川にどのくらい存在しているのか調査した結果を報告します。</p> <p>（2）自然共生サイト「なごや東山の森」での水質調査結果について ～湿地機能保全に着目して～ 東山の森の天白溪湿地における水質調査結果について解説します。</p> <p>（3）名古屋市域における新幹線鉄道騒音の測定事例について 名古屋市域を走る新幹線について、騒音の変動要因の事例を紹介します。</p> <p>（4）名古屋の夏の暑さを和らげるクールスポットって！？ ～温度調査からわかる暑さ対策の効果～ ヒートアイランド現象の影響を和らげる取り組みの効果を報告します。</p>
備考	本件は、本日、市政記者クラブへ資料提供します。

# 調査研究発表会

日時 令和7年2月7日(金) 14:00~16:30 (13:30開場)

会場 愛知芸術文化センター12階 アートスペースA  
-プログラム-

## PFASってなんだろう？ ～名古屋の川にも存在するの？～

14:10-14:40 主任研究員 長谷川 瞳



最近、テレビや新聞で見かけるPFAS(有機フッ素化合物)という物質をご存じですか？  
名古屋の川にはどのくらい存在しているのか、調査を行った結果についてお話しします。

## 自然共生サイト「なごや東山の森」での 水質調査結果について ～湿地機能保全に着目して～

14:40-15:10 主任研究員 山守 英朋



東山の森の天白溪湿地において、湿地機能保全のための水質調査を実施しました。  
観測井戸での採水による成分測定と現場での水質計を用いた変動測定の結果について解説します。

休憩&ポスターセッション 15:10-15:30 →詳細は裏面へ

## 名古屋市域における新幹線鉄道騒音の測定事例について

15:30-16:00 主任研究員 樋田 昌良

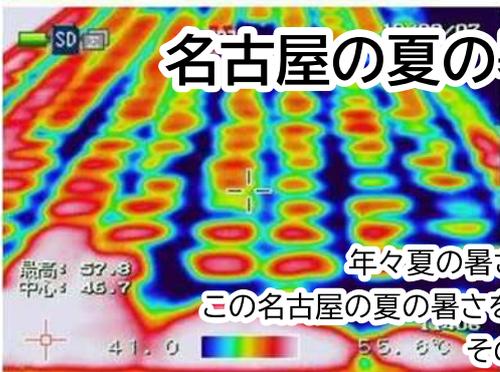
名古屋市域を走る新幹線、そこから出る音には  
どのような傾向があるのでしょうか。  
騒音の変動要因の事例について紹介します。



## 名古屋の夏の暑さを和らげるクールスポットって！？

～温度調査からわかる暑さ対策の効果～

16:00-16:30 主任研究員 中島 寛則



年々夏の暑さは厳しくなっており、名古屋ではヒートアイランド現象の影響もみられます。  
この名古屋の夏の暑さを和らげるため、歩道に湧水を連続的に通水する取り組みを実施しています。  
その地点などで温度を測定しましたので、その結果と効果について報告します。

# 申込方法

令和7年1月14日(火) 午前9時から受付開始

右に記載した二次元コードからお申込みいただくか、  
下記の必要事項を明記のうえ、電話、ファクス、Eメールのいずれかでお申込みください。

## ●必要事項

- 1 氏名
- 2 電話番号 及び Eメールアドレス
- 3 住所(区まで)
- 4 ご所属(企業・団体・学校等) <任意>

こちらから  
申込みできます



<https://logoform.jp/f/W0ExS>

## ご応募は**先着順**(定員100名)で受付します

- ・いただいた個人情報は、当センターからのご案内やご連絡のみに使用します。
- ・ご本人の承諾がない限り、上記の目的以外に使用、第三者に提供することはありません。
- ・当センターの広報活動の一環として、当日撮影した写真・動画を使用させていただく場合がありますのでご了承ください。

## お申込み・お問合せ先

※調査研究発表会のアーカイブ動画を  
YouTubeチャンネルで後日配信予定です。  
昨年度の調査研究発表会のアーカイブ動画はこちら→



名古屋市環境科学調査センター(名古屋市南区豊田五丁目16番8号)  
TEL:052-692-8481 FAX:052-692-8483  
E-Mail:a6928481@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

## ポスターセッション 発表内容

水中のDNAから、そこに  
すむ生きものがわかる!?  
～環境DNAを用いた市内ため池に  
すむ魚類調査結果～

研究員 岡村 祐里子

池や川の水の中に残されたDNAからそこにすむ生きものを調べる「環境DNA調査」をご存知でしょうか? 環境DNA調査について紹介し、市内のため池にすむ魚類についての環境DNA調査結果を報告します。

名古屋の地下水は何歳?  
～六フッ化硫黄を利用した  
年代測定～

研究員 森 健次

大気中にわずかに含まれる気体「六フッ化硫黄」。その濃度は近年、単調に増加していて、この特徴を利用すると地下水が何年前の雨水からできているかを知ることができます。市内の地下水が「何歳」なのかを調べました。

名古屋の空気を知ろう!  
～揮発性有機化合物(VOC)  
について～

研究員 上田 真久

全国的に環境基準が達成されおらず、発生機構が未解明な光化学オキシダント。今回は、光化学オキシダントの生成に関係しているVOCの実態を調べるために行った、調査の結果を報告します。

大気をたどようマイクロ  
プラスチックの実態を探る  
～目に見えない小さなタイヤの  
かけらを探し出す～

研究員 池盛 文数

近年、大気中にたどようマイクロプラスチックとして自動車タイヤの粉じんが注目されています。大気粒子中のタイヤ由来の化学物質を分析し、その実態を調査した結果を報告します。

## 会場のご案内

### 愛知芸術文化センター

名古屋市東区東桜一丁目13番2号

地下鉄 東山線または名城線「栄」駅下車、徒歩3分  
(オアシス21から地下連絡通路 または 2階連絡橋経由)



実験動画やオンライン講座、普段の調査や  
研究の様子まで、YouTube・Instagramで  
幅広く情報発信しています。



YouTube



Instagram

名古屋市  
環境科学  
調査センター  
NCIES Nagoya City Institute  
for Environmental Sciences



事項	新型インフルエンザ実地訓練の実施について
内容	<p><b>1 趣旨</b></p> <p>次の感染症危機への備えをより万全なものとするため、市感染症予防計画に基づき、実践的な訓練を通じ、平時の備えについて不断の点検・改善を行うことが重要となっている。</p> <p>今回の訓練では、市民の生命や健康、経済全体に大きな影響を及ぼす恐れのある「新型インフルエンザの発生」に対し、市内で患者が確認されていない段階における疑い患者の対応について、感染症指定医療機関である「名古屋市立大学医学部附属東部医療センター（以下、東部医療センターという。）」と連携して訓練を行う。</p> <p><b>2 日時</b></p> <p>令和7年1月10日（金）午後1時30分～午後4時15分（予定）</p> <p><b>3 訓練内容</b></p> <p>(1) 新型インフルエンザ相談窓口での聞取調査及び関係機関との調整 (2) 保健センターによる患者の受入調整 (3) 名古屋市保健所（感染症対策・調査センター）による患者移送用バッグを使用した移送 (4) 東部医療センターでの診察と検体採取 (5) 保健センターによる検体搬送 (6) 保健センターによる入院勧告 (7) 参加機関での情報伝達訓練</p> <p><b>4 実施場所</b></p> <p>市役所、千種保健センター、東部医療センター</p> <p><b>5 訓練参加機関</b></p> <p>新型インフルエンザ等対策本部事務局（健康福祉局感染症対策課、防災危機管理局危機対策課）、相談窓口（健康福祉局感染症対策課）、千種保健センター、感染症対策・調査センター、衛生研究所、東部医療センター</p>
備考	本件は、本日記者クラブへ資料提供します。

事項	令和7年成人の日記念行事の実施について																					
内容	<p>令和7年成人の日記念行事について、以下の通り実施いたします。</p> <p><b>1 対象者</b> 生年月日 平成16年4月2日～平成17年4月1日生 人 数 21,375人（令和6年12月1日時点）…別紙のとおり</p> <p><b>2 実施日</b> 令和7年1月13日（月・祝）※ただし、以下の71学区は12日（日）に開催。</p>																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="217 779 347 837">区</th> <th data-bbox="347 779 1485 837">学区</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="217 837 347 896">千種</td> <td data-bbox="347 837 1485 896">田代学区、見付学区、宮根学区</td> </tr> <tr> <td data-bbox="217 896 347 994">北</td> <td data-bbox="347 896 1485 994">大杉・清水学区、川中学区、味鋤学区、西味鋤学区、楠学区、如意学区、楠西学区</td> </tr> <tr> <td data-bbox="217 994 347 1061">西</td> <td data-bbox="347 994 1485 1061">浮野・平田学区、幅下・那古野・江西学区</td> </tr> <tr> <td data-bbox="217 1061 347 1128">中村</td> <td data-bbox="347 1061 1485 1128">牧野学区</td> </tr> <tr> <td data-bbox="217 1128 347 1196">昭和</td> <td data-bbox="347 1128 1485 1196">全学区（11学区）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="217 1196 347 1263">瑞穂</td> <td data-bbox="347 1196 1485 1263"><b>陽明学区</b></td> </tr> <tr> <td data-bbox="217 1263 347 1330">中川</td> <td data-bbox="347 1263 1485 1330">昭和橋・玉川学区</td> </tr> <tr> <td data-bbox="217 1330 347 1397">緑</td> <td data-bbox="347 1330 1485 1397">鳴海・相原学区、鳴海東部・常安・徳重学区、戸笠・黒石・桃山学区</td> </tr> <tr> <td data-bbox="217 1397 347 1464">名東</td> <td data-bbox="347 1397 1485 1464">全学区（19学区）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="217 1464 347 1563">天白</td> <td data-bbox="347 1464 1485 1563">平針南学区、平針学区、平針北・原学区、植田学区、植田南学区、植田北学区、植田東学区、大坪学区、八事東学区、表山学区、野並学区、山根学区</td> </tr> </tbody> </table>	区	学区	千種	田代学区、見付学区、宮根学区	北	大杉・清水学区、川中学区、味鋤学区、西味鋤学区、楠学区、如意学区、楠西学区	西	浮野・平田学区、幅下・那古野・江西学区	中村	牧野学区	昭和	全学区（11学区）	瑞穂	<b>陽明学区</b>	中川	昭和橋・玉川学区	緑	鳴海・相原学区、鳴海東部・常安・徳重学区、戸笠・黒石・桃山学区	名東	全学区（19学区）	天白
区	学区																					
千種	田代学区、見付学区、宮根学区																					
北	大杉・清水学区、川中学区、味鋤学区、西味鋤学区、楠学区、如意学区、楠西学区																					
西	浮野・平田学区、幅下・那古野・江西学区																					
中村	牧野学区																					
昭和	全学区（11学区）																					
瑞穂	<b>陽明学区</b>																					
中川	昭和橋・玉川学区																					
緑	鳴海・相原学区、鳴海東部・常安・徳重学区、戸笠・黒石・桃山学区																					
名東	全学区（19学区）																					
天白	平針南学区、平針学区、平針北・原学区、植田学区、植田南学区、植田北学区、植田東学区、大坪学区、八事東学区、表山学区、野並学区、山根学区																					
容	<p>※字体がゴシック太字の学区は、今年度新たに日曜開催となった学区です。</p> <p><b>3 全市の会場及び内容</b></p> <p>(1)会場…全180会場</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="327 1765 692 1809">区実施区</td> <td data-bbox="692 1765 1369 1809">4区 4会場（東区・中区・昭全区・熱田区）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="327 1809 692 1854">学区または地区実施区</td> <td data-bbox="692 1809 1369 1854">12区 176会場</td> </tr> </table> <p>○主催は各区役所および地域（区政協力委員会、学区連絡協議会等）による</p> <p>(2)内容…概ね次のとおり（各会場により異なる）</p> <p>○式典、写真撮影、恩師との懇談会、誓いの言葉</p> <p>※その他 記念植樹やタイムカプセルの開封等を行う会場あり</p>	区実施区	4区 4会場（東区・中区・昭全区・熱田区）	学区または地区実施区	12区 176会場																	
区実施区	4区 4会場（東区・中区・昭全区・熱田区）																					
学区または地区実施区	12区 176会場																					

#### 4 記念品等

各区役所・地域により開催される「成人の日記念行事」において、例年名古屋市から記念品を贈呈しています。

##### (1) 記念品（名古屋市から）

###### ① 多機能ボールペン

大きさは全長 14cm で、ボールペンの他にライト・スマホスタンド・タッチペン機能を有する多機能ボールペンを贈呈します。



###### ② 対象者と同じ 20 歳の方から公募によって選ばれたデザイン画のカード



(2) 子ども青少年局と「子どもの未来全力応援パートナー協定」を結んでいるトヨタヴェルブリッツからの協賛（本年度から実施）

- ① トヨタヴェルブリッツ所属 姫野和樹選手からのお祝いコメントの提供（ユーチューブで視聴できるようにいたします）

お祝いコメント頂きました！



トヨタヴェルブリッツ所属  
**姫野和樹**

**■プロフィール**  
1994年愛知県名古屋市中村区生まれ。  
ジャパンラグビーリーグワンのトヨタヴェルブリッツに所属。  
2018年からは日本代表に選出され、2019年ラグビーワールドカップ日本大会出場。  
2023年ラグビーワールドカップフランス大会では日本代表主将も務めた。  
ラテアトが大好きで、専用マシンを自宅に導入、お店にも負けぬ情眼を取得。

コメントはコチラ → 

※トヨタヴェルブリッツとの「子どもの未来全力応援パートナー協定」に基づき取り組みとして、ご協力いただきました。

- ② トヨタヴェルブリッツ招待試合案内カード

トヨタヴェルブリッツのご協力でホームゲームに無料で招待します。



**ラグビー観戦無料招待!!**

20歳を迎えられた皆様、おめでとうございます。  
名古屋などホストエリアとするラグビーチーム「トヨタヴェルブリッツ」より  
皆様へお祝いのお気持ちを込め試合観戦にご招待いたします！  
ぜひ、この機会にラグビー観戦をお楽しみください！

**2024-25 SEASON HOST GAME SCHEDULE**

**チケット取得方法は裏面から**



**チケット取得方法**

まずは Japan Rugby ID を取得！

Rakuten でチケットを申し込み！

**2024-25 SEASON HOST GAME SCHEDULE**

LINE はじめました  
試合ご観戦中！

(3)本市と包括連携協定を結んでいる株式会社名古屋グランパスエイトからの協賛  
(令和4年度から実施)

名古屋グランパス無料招待試合の案内チラシ

名古屋グランパスのご協力で開催のホームゲームに無料で招待します。



備考

本件は、本日、市政記者クラブへ資料提供します。

(子ども未来企画部青少年家庭課 内線3258)

## 別紙

## 令和7年名古屋市対象者数(令和6年12月1日現在)

(単位:人)

区	男	女	計
千種区	768	749	1,517
東区	292	280	572
北区	729	668	1,397
西区	688	672	1,360
中村区	572	614	1,186
中区	352	419	771
昭和区	550	529	1,079
瑞穂区	478	461	939
熱田区	269	294	563
中川区	1,034	977	2,011
港区	742	692	1,434
南区	557	588	1,145
守山区	867	872	1,739
緑区	1,282	1,226	2,508
名東区	780	821	1,601
天白区	798	755	1,553
合計	10,758	10,617	21,375

[参考]

令和6年対象者数	10,635	10,317	20,952
----------	--------	--------	--------

事項	メキシコ市に対する JICA 草の根技術協力事業の開始について										
内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>上下水道局では、独立行政法人国際協力機構（JICA）と連携し、国際的な水問題解決の一助を担うよう国際協力を推進しています。</p> <p>2024年12月19日より、メキシコ市の水道事業、下水道事業に対する当局の新たな技術協力を開始します。</p>										
	<p><b>2 事業の概要</b></p> <p>(1) 事業名 「メキシコ市における統合水資源管理に向けた 上下水道サービス水準の向上プロジェクト」</p> <p>(2) 対象機関 メキシコ市上下水道局 及び メキシコ市リスク統合管理・市民保護局</p> <p>(3) 実施期間 2024年12月19日（木）から2027年12月17日（金）まで（3年間）</p> <p>(4) 活動内容と目的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メキシコ市への局職員の派遣（4回）、メキシコ市職員の受入研修（2回）</li> <li>・配水管理や漏水防止対策、降雨時の浸水対策などに関する技術支援</li> </ul> <p>⇒限られた水資源の有効利用や浸水被害の軽減</p>										
	<p><b>3 令和6年度の活動予定</b></p>										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" data-bbox="338 1272 1423 1352">メキシコ市派遣（第1回）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="338 1352 529 1429">派遣職員</td> <td data-bbox="529 1352 1423 1429">上下水道局職員 6名</td> </tr> <tr> <td data-bbox="338 1429 529 1563">期 間</td> <td data-bbox="529 1429 1423 1563">2025年1月18日～2月6日（20日間） ※一部職員は1月23日までの6日間</td> </tr> <tr> <td data-bbox="338 1563 529 2172" rowspan="3">主な活動</td> <td data-bbox="529 1563 1423 1975"> <p>○ キックオフミーティング 2025年1月22日（予定） 出席者（順不同） メキシコ市上下水道局長 メキシコ市リスク統合管理・市民保護局長 メキシコ市国際局長 メキシコ国際開発協力庁メキシコプロジェクト事業総局長 JICAメキシコ事務所長 名古屋市上下水道局長</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="529 1975 1423 2051">○ メキシコ市長表敬</td> </tr> <tr> <td data-bbox="529 2051 1423 2172">○ 現地調査及び活動モデル地区の選定</td> </tr> </tbody> </table>	メキシコ市派遣（第1回）		派遣職員	上下水道局職員 6名	期 間	2025年1月18日～2月6日（20日間） ※一部職員は1月23日までの6日間	主な活動	<p>○ キックオフミーティング 2025年1月22日（予定） 出席者（順不同） メキシコ市上下水道局長 メキシコ市リスク統合管理・市民保護局長 メキシコ市国際局長 メキシコ国際開発協力庁メキシコプロジェクト事業総局長 JICAメキシコ事務所長 名古屋市上下水道局長</p>	○ メキシコ市長表敬	○ 現地調査及び活動モデル地区の選定
	メキシコ市派遣（第1回）										
派遣職員	上下水道局職員 6名										
期 間	2025年1月18日～2月6日（20日間） ※一部職員は1月23日までの6日間										
主な活動	<p>○ キックオフミーティング 2025年1月22日（予定） 出席者（順不同） メキシコ市上下水道局長 メキシコ市リスク統合管理・市民保護局長 メキシコ市国際局長 メキシコ国際開発協力庁メキシコプロジェクト事業総局長 JICAメキシコ事務所長 名古屋市上下水道局長</p>										
	○ メキシコ市長表敬										
	○ 現地調査及び活動モデル地区の選定										

(参考) 当局のメキシコ市における JICA 草の根技術協力事業

① これまでの実績

年度	事業名
2005～2010 年度	メキシコ水道における水質管理プロジェクト
2011～2013 年度	メキシコシティの下水道事業改善プロジェクト
2014～2016 年度	メキシコ市における下水処理改善プロジェクト
2019～2023 年度	メキシコ市における上下水道震災対策強化プロジェクト
2024～2027 年度 (今回事業)	メキシコ市における統合水資源管理に向けた 上下水道サービス水準の向上プロジェクト

② 2019～2023 年度事業の概要

メキシコ市における上下水道の震災対策を強化するため、名古屋市が持つ施設の耐震化整備や防災活動に関する知見・ノウハウを伝えることを目的とし、耐震化技術の紹介や市民参加型の応急給水訓練、上下水道施設における緊急時の対応マニュアル策定などの取り組みを実施しました。延べ19名の職員をメキシコへ派遣し、メキシコ市からは延べ12名の研修員を受け入れました。



応急対策訓練での現地指導  
(アグリコラオリエンタル浄水場)



局応急給水施設の視察  
(比良西応急給水センター)

備考

本件は、12月19日(木)に市政記者クラブに資料提供しました。

事項	令和7年名古屋市消防出初式について												
内容	<p><b>1 目的</b> 名古屋市消防出初式は、年頭にあたって消防職員、消防団員の勇姿を披露し、安全で快適な市民生活を守るために専門化、組織化された消防部隊と調和のとれた地域防災力を公開し、市民の理解と信頼を深めることを目的としています。</p> <p><b>2 日時</b> 令和7年1月12日（日）午前10時00分から午前11時30分まで （消防ふれあい広場は、午前9時30分から午後3時00分まで）</p> <p><b>3 場所</b> 名古屋港ガーデンふ頭（名古屋市港区港町）</p> <p><b>4 主催</b> 名古屋市消防局、名古屋市消防団連合会</p> <p><b>5 出場人員及び車両等</b></p> <p>(1) 人員</p> <table border="0"> <tr> <td>消防職員</td> <td>約 650 名</td> </tr> <tr> <td>消防団員</td> <td>約 850 名</td> </tr> <tr> <td>市民防災組織</td> <td>約 70 名</td> </tr> </table> <p>(2) 車両等</p> <table border="0"> <tr> <td>消防車両等</td> <td>約 30 両</td> </tr> <tr> <td>航空機</td> <td>2 機</td> </tr> <tr> <td>消防艇等</td> <td>2 艇</td> </tr> </table> <p><b>6 その他</b></p> <p>(1) 名古屋港での開催となるのは、5年ぶりとなります。</p> <p>(2) 関係機関の参加について、海上保安庁から巡視艇1艇、藤田医科大学からドクターヘリ1機を予定しています。</p> <p>(3) 消防庁長官（代理）、愛知県知事、市長、副市長、市議会議長、副議長、都市消防委員会委員長、副委員長等にご参加いただく予定です。</p>  <p>令和7年名古屋市消防出初式ポスター (学校法人日本教育財団 HAL 名古屋協力)</p>	消防職員	約 650 名	消防団員	約 850 名	市民防災組織	約 70 名	消防車両等	約 30 両	航空機	2 機	消防艇等	2 艇
消防職員	約 650 名												
消防団員	約 850 名												
市民防災組織	約 70 名												
消防車両等	約 30 両												
航空機	2 機												
消防艇等	2 艇												
備考	本件は、12月17日（火）に市政記者クラブへ資料提供しました。												